

令和 8 年度

熊本県立大学 環境共生学部

環境共生学科 環境資源学専攻

特別選抜 学校推薦型選抜

小 論 文

問 題 用 紙

【注意事項】

- (1) 試験開始の合図があるまで、問題用紙を開いて中を見てはいけません。
- (2) 問題用紙は、この表紙を含めて 4 ページあります。
- (3) 全ての解答用紙の指定の欄に、受験番号、氏名を記入しなさい。
- (4) 問題は、全部で 2 問あります。2 問全てに答えなさい。
- (5) 解答は、必ず解答用紙に記入しなさい。
- (6) 問題用紙の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- (7) 試験終了後、問題用紙及び下書き用紙は、持ち帰ってください。

(試験問題は、4 ページからです。)

(試験問題は、4 ページからです。)

次の文章を読んで、以下の問1～問2に答えなさい。

著作権保護の観点から、問題文は掲載していません。

出典：資源エネルギー庁「令和6年度エネルギーに関する年次報告(エネルギー白書2025)」
より一部抜粋し、一部改変

https://www.enecho.meti.go.jp/about/whitepaper/2025/pdf/whitepaper2025_all.pdf

(注) 大宗…1 物事の初め。おもと、2 大部分。おおかた。

問1 下線部(1)について、化石燃料を用いた発電の長所・短所にも触れ、あなたの考えを400字以内で述べなさい。

問2 下線部(2)について、これらの活用によるエネルギー政策に対するあなたの考えを400字以内で述べなさい。